

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ <http://www.chemistry.or.jp/news/kejiban.html> をご参照下さい。

公益財団法人日本食品化学研究 振興財団 平成 31 年度 研究等助成募集のお知らせ

A 研究助成：1. 助成対象：食品添加物の安全性、有用性、品質等食品化学に関する調査・研究等、2. 採物件数：20 件程度、3. 助成金額：1 件 50～150 万円程度とし、特に評価するものは 200 万円程度、総額 2,200 万円程度。B シンポジウム等

開催助成（前期）：1. 助成対象：平成 31 年 4 月 1 日～9 月 30 日までの間に開催される食品化学に関するシンポジウム等、2. 助成金額：1 件 15～50 万円程度、総額 150 万円程度。C 応募資格：本邦の大学、研究機関等において研究活動に従事している者。D 募集期間：平成 30 年 11 月 15 日（木）～平成 31 年 1 月 15 日〔必着〕。E 募集要項および申請用紙の請求：公益財団法人日本食品化

学 研究振興財団 E-mail：admin@fcr.or.jp <http://www.fcr.or.jp/>

平成 31 年度 CERi 公募型 研究助成の募集

CERi では「平成 31 年度 CERi 公募型研究助成」の募集を行っています。助成対象分野：化学物質等の評価、管理に関連する技術の発展に資する研究。助成対象者：日本国内の大学または公的研究機関に所属する研究者で、募集年の 4 月 1 日時点で 45 歳以下である者。研究実施期間：契約日から平成 32 年 3 月 31 日まで。助成金額：1 件当たり年間 100 万円以内。応募締切日：平成 31 年 1 月 31 日（木）必着。応募方法：所定の申請書を提出する。申込・問合せ：一般財団法人化学物質評価研究機構企画部（担当 渡邊）電話（03）5804-6132 詳細は HP (<http://www.cerij.or.jp>) で確認して下さい。

第一稀元素化学工業株式会社 2019 年度研究助成金の募集

第一稀元素化学工業（株）では、ジルコニウムおよびハフニウムならびにセシウム化合物を利用した独創的な研究、創意、工夫を対象に助成金の募集を行います。詳細については HP (<https://www.dkkk.co.jp/company/rd/grant.html>) をご参照下さい。助成テーマ：ジルコニウムおよびハフニウムならびにセシウム化合物の利用を原則とし、新規化合物、材料、応用などの研究および会社や生産の環境改善に関わる創意、工夫などを対象とします。対象者：日本国内の大学、大学院、高等専門学校、高等学校、公的研究機関等に勤務する研究者および教職員を対象とします。助成金額：助成金総額は 2,000 万円で、1 件につき 100 万円を助成します。募集締切：2019 年 3 月 11 日（月）〔必着〕 問合せ：第一稀元素化学工業株式会社 研究開発室 研究助成金事務局 E-mail：grants@zr.dkkk.co.jp

“掲示板”欄への掲載申込について

①掲載対象

- “掲示板”欄への掲載申込みは、原則として本会会員に限りません。
- 掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- 掲載は 1 回に限りません。
- 講演会などの行事の開催案内は掲載できませんので、それらは本会の共催・協賛・後援を得て、“講演会・講習会”欄にご投稿下さい。

②字数制限と掲載例

- 原稿は 600 字以内で作成して下さい（英文は和文の 0.55 字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込先のみを掲載します。
- 掲載例として本会ホームページに最新号の PDF 版を公開しております。<http://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧ください。

③原稿締切日と掲載月

- 原稿締切日は、毎月 25 日です。前月 26 日から当月 25 日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- 掲載月以降に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

④原稿作成と投稿方法

- 原稿は URL：[\(http://mailform.csj.jp/kejiban/\)](http://mailform.csj.jp/kejiban/) の専用投稿フォーマットを使用して下さい。

⑤専用フォーマット使用方法

- 数字、英文字は半角で入力して下さい。
- 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意ください。

【使用できない文字例】

- 半角カナ；アカサ、記号（約物）；。〔（・／等
- ローマ数字；I II III IV、丸数字；①②③④

【使用可能な文字例】

- 全角カナ、全角記号、アルファベットの I、V、X、Y を組み合わせてローマ数字を表現。
- 文字の代わりに (1) (2) の表記を使用。

・組文字は全角（株）（有）mm での表記にする。

- テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避けして下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で印し、受理メール（受付番号付）に●印の指示を行いに送って下さい。その際、投稿フォーマットの“連絡事項”に必ずその旨を表記して下さい。
- 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML 形式）をして下さい。

【見本】・上付； $P^{2+} \rightarrow P ²$
・下付； $CO_2 \rightarrow CO ₂$
・イタリック；*italic* $\rightarrow <I> italic </I>$

- 原稿の作成が終わりましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックすると別ウィンドが開きます。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はありませんので間違えないように作成して下さい。

- 電子投稿が完了しましたら、自動的に受理通知メールを発信人宛に返信します。受理メールにて、受付番号、掲載予定号並びに投稿原稿内容が確認できます。受理通知が届かない場合は、正常に原稿が受理されていない場合がありますので、必ず受理通知をご確認下さい。

- 投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

- 当月 25 日まで；URL フォーマットの“連絡事項”欄に先に受け取った原稿受理通知番号、先の送信日付及び原稿差替えの旨を表記し再度送信して下さい。その際、E-mail にて三美印刷宛の旨をご通知下さい。
- 26 日以降は原則として訂正はできません。

⑦問合せ

【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局 電話（03）3292-6165

【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話（03）5843-3580 E-mail：kakou-shi@sanbi.co.jp